

令和 8 年

予算審査特別委員会記録

令和 8 年 3 月 4 日

東伊豆町議会

予算審査特別委員会（第5日目）記録

令和8年3月4日（水）午前9時30分開会

出席委員（11名）

1番	山田豪彦君	2番	鈴木伸和君
3番	楠山節雄君	5番	笠井政明君
6番	稲葉義仁君	7番	栗原京子君
8番	西塚孝男君	10番	須佐衛君
12番	内山慎一君	13番	定居利子君
14番	山田直志君		

欠席委員（1名）

11番 村木脩君

その他出席者（なし）

議会事務局

議会事務局長 村木善幸君 書記 相馬奨君

開会 午前 9時30分

○委員長（山田直志君） おはようございます。

ただいまの出席委員は11名で、委員定数の半数に達しております。よって、予算審査特別委員会は成立しましたので、開会します。

なお、11番、村木委員より本日の会議を欠席するとの届出がありましたので、御報告します。

これより直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事は、予算審査に伴う委員長報告書の検討についてです。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時30分

再開 午前10時01分

○委員長（山田直志君） 休憩を閉じ、再開します。

お示ししました委員長報告について御意見等ございますか。

○3番（楠山節雄君） 小さな部分なんですけれども、言葉の言い回しだとかでちょっと皆さんの考え方聞きたいなと思うんですけれども、2ページの上のほうの審査結果の中で「また3点審査意見を付することとした」というふうにここで記載がされているんですけども、この「3点」は要らないんじゃないかな。「また審査意見を付する」という、ただそういう簡単な言い回しで私はいんじゃないかなというふうに思いました。

それから、7ページですけれども、「町営ブランド、地中レーダ」と、これ「レーダ」で止めるものですか。「レーダー」と伸ばすのではないかなというふうに思ったんですけれども、そこがどうなのかと、町史編纂の中で「10名ほど予算している」というんですけども、これ「予算化している」というふうに入れたらどうかなということと、それから、8ページの水道事業の関係なんですけれども、他会計負担金の内容はこの問いの中で「一般会計から負担金を受けている」、これでもいいのかなと思うんですけども、「負担金として受けている」というふうのほうの方がやっぱり分かりやすいかなと思ったんですけれども、その辺はど

うでしょう。

○委員長（山田直志君） 検討します。

ほかはいかがですか。

○6番（稲葉義仁君） ちょっと確認させてください。

9ページの4号・5号井戸の、山田議員もちょっと詰まっていたけれども、遠方監視装置、本当にこの言い回しで大丈夫ですか。「遠隔」かなと、ふと思ったんですけれども。

○委員長（山田直志君） 遠方。

○6番（稲葉義仁君） 遠方か。

（「遠方か遠隔か」の声あり）

○6番（稲葉義仁君） 正しい……

○委員長（山田直志君） 確認します。方がちょっと違うのでしたね。確認します。

ほか、いかがですか。

（発言する人なし）

○委員長（山田直志君） そのほか、ちょっと読み回しも何か含めて、もう1回正副委員長で再検討したいと思います。何かありますか。

（「いいです」の声あり）

○委員長（山田直志君） あと若干、個人的な感想というか、実を言うと、報告書自体は大半は1日でできました。変な話ですけれども、質疑だけだったので。ただやっぱり、ノッカルとか学校統合事業のところについては、事業の進め方という、事業費コードで仕分けしてある中で、事業の進め方として質疑がされたところは、非常に内容もあったし、まとめるのに時間かかりましたけれども、良い質問だったなというふうに思うんですけれども、あとはやっぱり、事業費コードというよりも予算の増額を聞くだけで、非常に簡単にまとめられてしまったのは、ちょっと予算審議の在り方、質疑の在り方として、審議としてよかったかなという点は感じております。

だから、もう少しやっぱり事業として見て、どういう事業を運営していくのか、予定しているのかという内容をもっとのほうが、やっぱり学校統合だとかノッカルのときみたいに良い質疑になるのではないかなというのは、ちょっと感想的に思いましたけれども。

では、先ほどの意見を再度正副委員長で精査しまして、報告をさせていただくということで、御一任いただけますでしょうか。

（「はい」の声あり）

○委員長（山田直志君） ありがとうございます。

では、今後正副委員長で、先ほどの意見と文字等の修正をすることにいたします。

以上で、本委員会に付託された案件の審議は全て終了となります。

一応、本会議でのことになるんですけども、全員で構成する特別委員会で審査をしたということで、本会議での委員長報告に対する質疑はいらないかというふうに思いますけれども、よろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○委員長（山田直志君） そのような形で、議事運営を進めさせていただきます。

では、これをもって予算審査特別委員会を閉会したいと思います。御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（山田直志君） 異議なしと認めます。

これをもちまして予算審査特別委員会を閉会いたします。

どうも御苦労さまでした。

閉会 午前10時07分